

2015年度 知財マネジメントセミナー

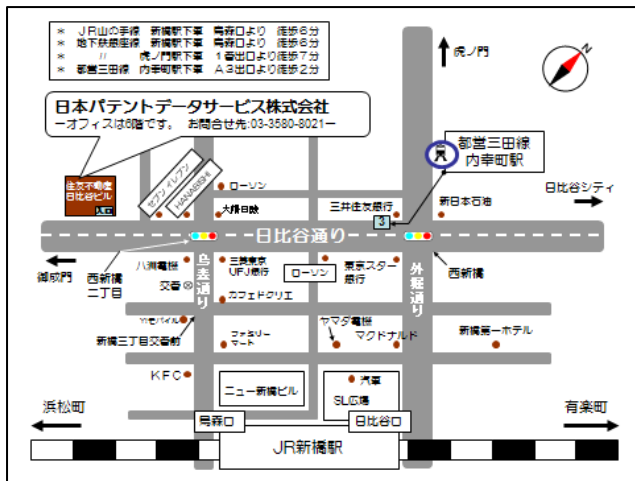
事業戦略策定のための特許情報分析と評価

特許情報解析と非特許情報とを最大限活用した分析とは？
経営戦略に知的財産戦略をどう提言するか？

A
31

入門 ← レベル → 上級

従来の企業経営は、ビジネス部門主体の計画立案に対して財務と法務視点の裏付けだけで方向性を決めていることが少なくありませんでした。しかしながら、昨今の企業競争激化に時代においては十分な決め手に欠けているのではないのでしょうか？これは、研究開発の成果である知的財産の視点が不足していることに他なりません。そこで、本講座では企業の研究開発力の視点に立った知的財産情報を活用した分析を行うことで、総合的な事業評価と戦略策定を行うノウハウを仮想事例によって紹介いたします。研究開発部門、新規事業開発部門、事業企画部門から知的財産部門担当者などにお勧めします。



講師：鳥海 博

元パイオニア(株) 知的財産部

場所：日本パテントデータサービス(株) セミナー室

東京都港区西新橋2-8-6

住友不動産日比谷ビル6F

TEL:03(3580)8021 FAX:03(5512)7810

時間：1日間コース（午前10:00～午後4:00）

受講料：20,000円（税別）

定員：24名（先着順申し込み）

開催日：5月19日（火）、9月9日（水）

12月17日（木）

【申込方法】 FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03(5512)7810 メール: chizai-semi@jpds.co.jp

（受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。）

【キャンセル】 セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。

但し講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「事業戦略策定の特許情報分析」申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (FAX: 03-5512-7810)

会社名				部課名		
住所	〒					
TEL				FAX		
参加希望日	<input type="checkbox"/> 5月19日		<input type="checkbox"/> 9月9日		<input type="checkbox"/> 12月17日	
受講者氏名				所属		
E-mail				特許経験	<input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無	
受講者氏名				所属		
E-mail				特許経験	<input type="checkbox"/> 有(年) <input type="checkbox"/> 無	
支払方法	<input type="checkbox"/> 単独請求書・銀行振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 <input type="checkbox"/> 合算請求(お取引コード:)					

備考： ※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)

セミナースケジュール（事業戦略策定の知的財産情報活用）

午前 10:00	講師ご紹介
10:05	1. はじめに ～講座の目的～
	2. 第一部 ～知的財産情報を利用した事業戦略立案 1～ <ul style="list-style-type: none"> ・ 知的財産情報分析の方向性検討 ・ 研究開発部門との連携の必要性について ・ 対象事業の技術要素の理解 ・ 何のための知的財産情報か ・ 非特許情報の重要性とは ・ 検索式の仮説と検証の仕方 ・ 基本方針 ・ マクロ分析とミクロ分析
11:45	昼休憩
12:45	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象企業分析と結果の読み方 ・ 関係部門とのオープンな議論の場の重要性 ・ 部長の別な狙い ・ 知的財産戦略のか検討（仮説と検証）
	3. 第二部 ～知的財産情報を利用した事業戦略立案 2～ <ul style="list-style-type: none"> ・ 知的財産戦略だけではすまない？ ・ 準備（問題点の整理、前提条件の確認、問題点抽出） ・ 研究開発部門と市場調査部門との連携
14:20	休憩
14:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ 対象事業の技術要素の理解 ・ 市場動向と技術動向の把握と情報共有の重要性 ・ 検索式の考察と決定理由とは ・ 知的財産情報解析の基本方針 ・ まさかの方針変更！ ・ マクロ分析とミクロ分析 ・ 知的財産戦略の提案の中身とは ・ 多面的視点と評価 （事業戦略視点、知的財産戦略視点、研究戦略視点、財務戦略視点） ・ 総合観点からの結論 ・ まとめと考察
	質疑・応答
16:00	終了

【備考】

- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。